

ブラジルのスザノ市から来た JICA 研修員が 小松市内の多文化共生の調査結果を報告します

11月30日10時から小松市国際交流協会にて

(独)国際協力機構北陸センター(JICA 北陸)は小松市国際交流協会(KIA)と日系社会研修※「多文化共生推進支援」を実施しました。今回は、小松市の姉妹都市である、ブラジル連邦共和国スザノ市から研修員1名が来日し、小松市における在留外国人への行政や学校教育現場における支援状況、また小松市で働くブラジル人へのヒアリングを通じた学びと課題に、帰国後どのように取り組んでいくか報告します。

つきましては、研修員から見た小松市の多文化共生の状況について、地域の方にも知っていただきたく、同報告会の取材をお願いいたします。

■日時:2023年11月30日(木)10:00~11:00

(10時~研修員からの報告、10時30分から質疑応答、11時 閉会)

■場所:小松市国際交流協会 (〒923-0806 石川県小松市小寺町乙 80-1)

※日系社会研修(多文化共生推進/日系協力型)“日系サポーター”について:

<https://www.jica.go.jp/domestic/yokohama/activities/nikkei/index.html>



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

【本件に関する問い合わせ先】

(独)国際協力機構北陸センター(JICA北陸) 甲斐
TEL 076-233-5931 Email: Kai.Shoko@jica.go.jp